



6月定例議会は、3日から22日まで開かれました。日本共産党甲賀市議員団は、一般質問をはじめ議案質疑などでも、市民の立場から積極的に発言しました。

各党派から質問集中

口蹄疫

戦後最大の畜産被害

感染予防と防疫体制強化求め緊急申入れ

宮崎県で発生した牛や豚の口蹄疫被害は、戦後最大規模に広がっています。日本共産党甲賀市議員団は5月25日、県と連携して「近江牛」に被害が及ばないよう感染予防に万全を期すよう10項目の緊急申入れを行いました(写真)。県内の肉素牛の4割が宮崎牛だけに県内畜産農家は、感染予防は緊急の課題です。

自治振興会と地域コミュニティセンター計画

多くの市民の理解と協力なくして進められない自治振興会の設立は、どうあるべきなのか。各党派からも質問が集中しました。「地域力を高め、きめ細かいまちづくりを」と平成23年4月1日からの設置を目標に学区を単位として昨年度「自治振興会」の説明が区長を中心になされ、今年度モデル地区5箇所を計画、予算化されています。

安井議員は、支所機能の役割をどう考え、今後の行政の進め方をどうするのか。検討委員会での議論経過とまとまった点は何か。市民の受け止め方をどのよう感じ、どう理解しているか。モデル地区への依頼や進め方はどうするか。急ぐ必要がないのではないかなど質問しました。

市は、理解が深まり浸透しつつあると判断しており、6月末から区長などに説明に入る。また、交付金制度を新たに設け、目的や使途を固定せず、弾力的に使えるようにする。今までの交付金などの支給と今回の総額は全体として増えること。23の小学校区ごとに設置するコミュニティセンターの人員は、全体で90人程度というものです。

市民の理解という点ではまだまだ、本当にきめ細かな説明抜きに形だけの「自治振興会」では意味がありません。「市民こそ主人公」の立場でがんばりま

日本共産党市議員団 議案提案権生かして積極的に意見書提案

国保税 **引き下げ** ちよつとだけ

1世帯平均 23,361円
ひとり平均 11,327円

均等割・平等割を
引き下げてこそ効果がある

国保税の税率改正

国保税の税率が改正されました。前年度所得確定、前年度の剰余金が生じたこと、段階的に廃止している資産割を廃止することを前提に見直しされたもので、所得割率が医療分で7%から7.1%に、介護分で1.6%から1.9%に、後期高齢者支援分も2.2%から2.4%に。均等割・平等割は変更なしで、市の試算によると、一世帯あたり23,361円、一人あたり11,327円の引き下げとなります。但し、応能・応益割合は応益の方が高くなります。

所得が大幅に減っているのに国保税は年々値上げ。高すぎて払えない滞納世帯も増えていきます。甲賀市の場合、今年度は前年度の剰余金の運用で、一世帯平均23,361円引き下げとなりましたが、低所得者層に滞納が多という実態からみても、応益部分である、均等割・平等割を引き下げてこそ効果があると考えます。

主な議案・意見書案に対する各党・各党派の態度 ○は賛成、●は反対

主な議案・意見書案	提案	賛成討論	反対討論	日本共産党	清風クラブ	甲政クラブ	正政会	公明党	無所属
一般会計補正予算案		なし		○	○	○	○	○	○
国保税条例の一部を改正する条例案	市長提案	村山庄衛	小西喜代次	●	○	○	○	○	○
地方税法の一部を改正する条例案		野田卓治	安井直明	●	○	○	○	○	○
甲賀市くすり学習館条例		なし		○	○	○	○	○	△
森林・林業基本計画に基づく抜本的な林業振興に関する意見書	中西議員	なし		○	○	○	○	○	○
米普天間基地の即時閉鎖・無条件撤去を求める意見書	小西喜代次	小松正人	石川善太郎	○	●	●	●	●	●
唯一の被爆国政府が世界から核兵器をなくす運動の先頭に立つことを求める意見書	小松正人	なし		○	○	○	○	○	○
コミュニティバスにかかる県補助金の補助率維持を求める意見書	安井直明	なし		○	○	○	○	○	○
通学路の交通安全対策の強化を求める意見書	山岡光広	なし		○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療制度のすみやかな廃止を求める意見書	山岡光広	小西喜代次	森嶋克巳	○	●	●	●	●	●
口蹄疫の防疫体制の強化と畜産農家への万全の保障を求める意見書	小松正人	なし		○	○	○	○	○	○
県立高校の統廃合に関する請願		小松正人	橋本恒典	○	●	●	○	○	○

意見書・請願の採決について、公明・加藤議員は欠席 / くすり学習館条例に関して無所属の土山議員は反対

日本共産党
甲賀市議員団ニュース
2010年 6月27日 NO. 76



安井 直明
土山町前野 541
Tel. 67-0147
Fax 67-1660



小松 正人
水口町名坂 128
Tel. 62-9652
Fax 62-9652



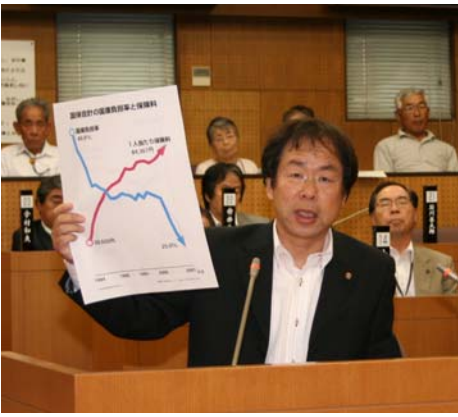
山岡 光広
甲南町森尻 16
Tel. 86-2985
Fax 86-0415



小西喜代次
信楽町勅旨
Tel. 83-0765
Fax 83-0765

山岡光広議員

◆国民読書年にあたり市立図書館の充実を、◆通学路の安全確保策、◆民生委員・児童委員のあり方と市との連携について、◆社会保障としての国民健康保険について、◆国保税引き下げと滞納の現状について



グラフを示して問題点を指摘する山岡議員

問 市立図書館のコンピュータ統一で便利になったが、検索データの整備、ホームページの改善、新刊本のリンクエラスト要望に応えられる図書費の増額、移動図書館の体制強化、支所職員の育成と増員、今後の図書館のあり方は。
教育部長 検索データの整備は必要。HPは見やすいように改善する。
問 通学路の交通安全対策は急務。(危険箇所を写真で示しながら) 信号機、横断歩道の設置などを急ぐべき。根本的には県公安委員会の予算増額を働きかけるべき。
教育部長・市民環境部長 危険個所の改善は急務。県に引き続き要請していきたい。
問 国保税が高すぎて払えないという人が増えている。均等割・平等割の部分を引き下げてこそ効果がある。
市民環境部長 負担軽減へ改正した。

小松正人議員

◆古城山の連続不審火対策と発生防止について、◆梅の木市営住宅の駐車場設置について、◆口蹄疫対策について、◆小学校の「特認制度」について、◆水口東部コミユニティセンターの活用について

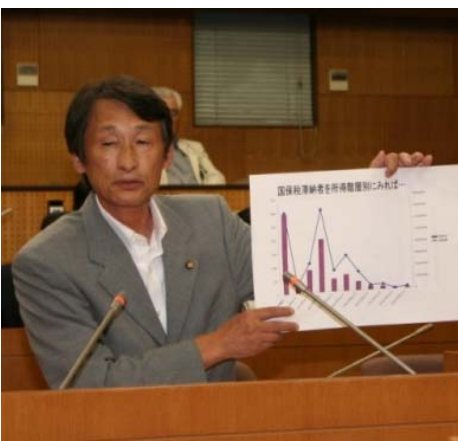


連続不審火の場所を示して質問する小松議員

問 水口の古城山で連続不審火があり、区や自治会がパトロールされている。不審火の特徴。燃えた物質は。
産業経済部長 今年1月から4月まで8件発生した。放火は散策する遊歩道のすぐ傍である。枯れ草や枝打ちして落とした枯葉に延焼している。
問 古城山は、森林公園だ。伐採や枝打ちした後は、きちんと搬出するべき。
産業経済部長 森林整備と遊歩道の管理に計画的に配慮する。
問 梅の木市営住宅団地の駐車場設置で県が「待った」をかけた理由は。
建設部長 河川区域内の公園駐車場は可能だが住宅駐車場は認められない。
問 水口財産区と協議して設置を。
建設部長 駐車場は必要。方策を探る。
問 東部コミセンの増改築は。
政策監 自治振興会の拠点施設として想定している。必要な増改築も検討。

小西喜代次議員

◆より便利で生活に密着した公共交通について、◆コミュニティバスの改善、◆帝産湖南交通バスについて◆医療費の窓口負担の軽減で誰もが安心して利用できる国保制度に改善を、◆近江茶の振興策について



グラフを示して改善を求めようとする小西議員

問 ワンデイチケットの実施はいつか。
総合政策部長 本年10月1日から予定。
問 信楽町雲井地域から長野地域までの直通バスの実現を。帝産バスとの連携がはかれないのか。
総合政策部長 バスと高原鉄道の利用を。信楽高原バスの直通バスは帝産バスと様々な機会に協議したい。
問 帝産バスへの増便要請は。
総合政策部長 引き続き帝産バスの利用状況を見極め、増便の必要性をみて要望する。必要が生じたら協議したい。
問 国保法44条による窓口負担軽減措置の具体化を。
市民環境部長 8月以後の厚生労働省の実施要領を受けて検討する。
問 市立医療機関の無料低額診療事業の実施を求めよう。
病院事務部長 経営面、制度要件をみたまないの、事業は考えていない。

安井直明議員

◆本庁、支所機能の今後と自治振興会について、◆森林行政と地元材を生かした公共事業について、◆デイサービス事業について、◆青木ガ瀬橋の塗装と歩道橋設置、◆青土ダムバンガローの補修と便所水洗化



現場の写真を示して改善を求めようとする安井議員

問 支所機能はどうなるのか。
市長 今後支所ではなくコミュニティセンター、地域センターで対応する。
問 地元木材の活用を。
産業経済部長 学校での木製机椅子導入。観光板、フラワーポット、防護柵など利用している。今後も公民館など公共施設に対し、内装など活用する。
問 デイサービスの拡大を。
健康福祉部長 特養ホームに併設するデイサービスで平成23年度に30人の整備を図る。
問 橋梁整備と橋の塗り替えを。
建設部長 現在調査中で平成25年度から計画実施する。青木ガ瀬橋の塗装は、10月末に完成予定。
問 バンガローと便所の改修を。
建設部長 今年度百万円程度で一棟改修する。他は平成24年度中に、デッキは25年度に改修予定。便所は、その後検討する。

市民の切実な声を、現地調査やデータをもとに、市政の問題点と要求実現迫る